

第42回丹波篠山 ABC マラソン

新型コロナウイルス感染症

防止対策【概要】



2021年11月11日

丹波篠山 ABC マラソン大会実行委員会

【第42回大会 開催概要】

日 時：2022年3月6日（日）10：40～16：00（5時間20分）

定 員：4,000人（国内在住者に限定 第40回大会比 6,000人減）

コース：前々回（第40回大会）と同じ

1. はじめに

- 日本陸上競技連盟が示した「ロードレース再開についてのガイダンス」に基づき、全国のマラソン大会が感染対策を施して大会を開催予定です。
- 丹波篠山ABCマラソンについてもランナー定員を削減するなど新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら開催いたします。
- 参加者の皆様には、特別な状況下で行われる大会であることを十分にご理解いただき、安心安全な大会が開催できるよう遵守、ご協力をお願いいたします。
- なお、以下に示す感染対策の内容は、あくまでも現時点でのものであり、今後日本陸連のガイダンス改訂や感染状況等を踏まえ、内容を随時見直すことがあり得ることにご留意をお願いします。

2. 開催の前提条件

- ・兵庫県における緊急事態宣言、まん延防止重点措置が発出されていないこと
- ・丹波篠山市から開催が認められていること
- ・新型コロナウイルスに関する医療体制が逼迫していないこと
- ・医療、救護を担当する医師、看護師が確保されていること
- ・ボランティアスタッフが確保されていること
- ・大会を開催する条件が揃っていること

3. 新型コロナウイルス感染予防の主な対策

- ・大会規模の縮小、簡素化
- ・ランナー・スタッフ・ボランティア等の大会関係者の健康管理
- ・大会当日のランナー受付における感染予防対策
- ・会場および競技運営における感染症予防対策
- ・ボランティアの感染症予防対策
- ・沿道応援の自粛
- ・給水・給食ポイントの給食提供物の制限

(1) 大会規模の縮小、簡素化

例年の定員1万人から4,000人へ人数を縮小します。少人数による運営を行うため、スタッフ、ボランティア数も縮小します。

非接触による運営、ランナーセルフ方式などを取り入れ、シンプルな大会運営を実施します。

○変更予定のイベント等

- ・開会式の簡素化
- ・荷物預かりサービスの中止（荷物置き場に変更）
- ・更衣室の時間制限（レース後のみ開放）
- ・しし汁のふるまいの中止
- ・スペシャルドリンクの中止
- ・観光案内グループによる街角案内、観光案内の中止
- ・マラソン応援バスの運行の中止
- ・沿道応援イベントの中止
- ・表彰式の中止
- ・閉会式の簡素化

(2) ランナー・スタッフ・ボランティア等の大会関係者の健康管理

①体調チェックシート

大会1週間前からの健康管理として、体調チェックシートを提出していただきます。体調チェックシートは新型コロナウイルス感染防止対策の目的で、大会前の行動履歴、体調等を記入する自己申告シートです。提出がない場合や虚偽の記入をされた場合は参加をお断りします。

②ワクチン接種済み又は抗原定量検査の陰性確認

新型コロナワクチンは新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、重症化を予防する効果が期待されています。大会ではワクチン接種を推奨しています。

大会当日、受付時に「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証（臨時）」の写しまたは「医療機関による抗原定量検査やPCR検査等による陰性証明書」の写しを提出いただきます。※抗原検査（簡易キット）は不可。

(3) 大会当日のランナー受付における感染予防対策

会場入口における検温、手指消毒、マスク着用、体調チェックシート、「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証（臨時）」の写しまたは「医療機関による抗原定量検査やPCR検査等による陰性証明書」の写しの提出を義務付けます。受付時の検温で37.5℃以上の発熱のある方は、参加をお断りします。代理受付は認めません。

受付済みの方にはリストバンドを交付します。会場への再入場時やスタートブロック入場時にリストバンドの装着を確認します。

スタッフはマスク、フェイスシールド、手袋を装着して受付を行い、定期的に受付エリアの消毒を実施します。

(4) 会場および競技運営における感染症予防対策

○会場関係

会場のエリア分け

会場への立ち入りはランナー、スタッフ、関係者のみを対象とし、健康チェック等をクリアした人だけが入場できます。家族、応援者の入場はできません。(伴走者を除く)

会場の周囲はフェンス等で仕切るため自由に入退場できません。受付けを通過したランナーにはリストバンドを配布し、入退場毎に各入口のスタッフに提示をお願いします。

スタートエリアの拡張

スタートエリア内のソーシャルディスタンス(一人あたり1㎡)を確保するため、スタートエリアを拡張します。従来の篠山城跡三の丸広場南側の道路(篠山小学校正門前)に加え、城東線(東馬出から南新町交差点)をスタートエリアに拡張します。

更衣室の時間制限

レース前の更衣室は混雑が予想されるため、更衣室はレース後のみ開放します。会場には出走する服装で来場いただきます。更衣室が混雑する場合には、入場制限を行い密を回避します。

荷物置き場の設置

従来の荷物預かりサービスは中止します。荷物置き場にランナー各自で荷物を置いていただきます。

各種窓口の対応

消毒液、飛沫防止のためのカーテン、間仕切り等を設置します。

不特定多数の人が触れる箇所を定期的に消毒します。

室内においては、常時又は定期的に換気(換気設備の運転、窓や扉の開放等)します。

受付、トイレ等の順番待ちに対して、前後の間隔を空けてお並びいただくよう促します。

○競技運営関係

ウェーブスタート方式の導入

ウェーブスタート(時間差スタート)により、スタート時やコース走行中の混雑緩和を図ります。

第1スタート、第2スタートの2段階でスタートを行い、第1スタート後、第2スタートのスタンバイしているランナーは速やかにスタートエリア前方へ移動します。

計測はグロスタイムとネットタイムを計測します。

ネットタイムの結果、上位入賞者には後日郵送にて賞品をお贈りします。(表彰式は中止します)

セルフサービス方式による計測チップ回収及び完走メダル受取

従来の学生ボランティアによる計測チップの回収、完走メダルのお渡しは中止します。計測チップは各自で外し、回収ボックスに入れていただきます。完走メダルは各自でお取りいただきます。

マスク等の着用

全てのランナー、スタッフ、ボランティアスタッフはマスク着用を義務付けます。(不織布マスクを推奨)

ランナーは、走行中(スタートライン通過後～フィニッシュ)以外はマスク着用を義務付けます。スタートエリア内での感染を防ぐため、スタートの号砲後もスタートラインを通過するまではマスクを着用します。競技中はマスクの着用の必要はありませんが、捨てずにランナー各自で携行して走行するものとします。

収容バスの運行

車両に消毒液とマスクを設置し、乗車するランナーにはマスクの着用を促します。定期的な換気、乗車人数を抑えた運行を行います。(マラソンバスも同様)

(5) ボランティアの感染症予防対策

大会1週間前からの健康管理として体調チェックシート、「新型コロナウイルスワクチン予防接種済証(臨時)」の写しまたは「医療機関による抗原定量検査やPCR検査等による陰性証明書」の写しを大会当日に提出いただきます。

検温、マスクの着用を義務付け、手指消毒の徹底、コース沿道の応援の自粛要請を行います。業務ごとに必要に合わせて手袋、フェイスシールド等を配布し、感染防止に注意しながら業務にあたってください。

また、特に以下の事項をご理解いただき参加申し込みいただきます。

- ・新型コロナウイルス接触確認(COCoA)の導入を推奨しています。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。
- ・65歳以上の方、基礎疾患を有する方などは、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、重症化するリスクが高いことを認識された上でお申し込みください。
- ・主催者が加入する保険はボランティア活動中の事故や怪我に適用させるものです。新型コロナウイルス感染症は補償対象外となります。
- ・本大会では、参加する選手や関係者、地域の皆様を新型コロナウイルス感染症のリスクから守るため、感染対策に有効的なワクチン接種を推奨します。

(6) 沿道応援の自粛

沿道での応援は密集エリアになりうるため、沿道応援の自粛を広く呼びかけます。

下記のイベント等は中止します。

- ・マラソンバス応援バスの運行
- ・青少年団体による飴・チョコサービス

(7) 給水・給食の提供物の制限

給水は紙コップで提供します。スタッフはマスク、フェイスシールド、手袋を着用し、消毒を徹底します。

従来のしし汁サービスは中止します。必要に応じて各自で補給食の携行を推奨します。

大会にて給食サービスを行う場合は、個包装のものを提供します。

3. ランナー、ボランティアスタッフ申込にあたっての同意要件

申込みにあたっては、以下の要件に同意をいただきます。

- ①主催者からの健康状態の確認に応じること。
- ②PCR検査、抗原定量検査で陽性反応があった場合、もしくは保健所から濃厚接触者と認められた場合、大会開催日までに保健所や医師の判断により療養期間が終了していない方は、参加を辞退いただきます。
- ③大会開催日前 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触者がある場合、参加を辞退いただきます。
- ④大会終了後 3 月 20 日（日）までに感染症への感染が発覚した場合は、主催者に報告し自治体や保健所等の調査に協力します。
- ⑤大会主催者は、競技運営目的以外に感染防止対策目的に、保健所・医療機関などの第三者へ個別情報を提供することがあります。
- ⑥大会主催者が定める感染症対策に協力すること。
- ⑦大会主催者が加入する保険はランナーの出走やボランティア活動の事故や怪我に適用させるものではありません。新型コロナウイルス感染症は補償対象外となります。
- ⑧65歳以上の方、基礎疾患を有する方は、新型コロナウイルス感染症に感染した場合、重症化するリスクが高いことを認識された上でお申し込みください。
- ⑨厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）の導入を推奨します。ご自身のスマートフォンにインストールしてご利用ください。

⑩本大会では、参加するランナーやスタッフ、関係者、地域の皆様を新型コロナウイルス感染症のリスクから守るため、感染対策に有効的なワクチン接種を推奨します。大会参加にあたり、ワクチン接種済み又は抗原定量検査の陰性確認をさせていただきます。

4. 新型コロナウイルスによる大会中止について

次の場合は大会を中止又は一部開催内容を変更します。

- ①大会開催2か月前以降に緊急事態宣言、まん延防止重点措置が発出された場合
- ②「大会開催の前提条件」を満たしていない場合

「大会開催の前提条件」

- ・兵庫県における緊急事態宣言、まん延防止重点措置が発出されていないこと
- ・丹波篠山市から開催が認められていること
- ・新型コロナウイルスに関する医療体制が逼迫していないこと
- ・医療、救護を担当する医師、看護師が確保されていること
- ・ボランティアスタッフが確保されていること
- ・大会を開催する条件が揃っていること

- ③国内感染状況や感染リスクを踏まえ、安全な開催が困難であると主催者が判断した場合

支払い済みの参加料については、中止を決定した時点で実際にかかった費用等を勘案して返金の有無・金額などを決定します。